

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
1 日本の国土と人々の暮らし			
1 世界から見た日本	6		
大単元の導入 1 時間 教科書 P. 6-7	1	1 教科書P. 6～7の写真を見て，地球の様子について話し合う。 2 教科書P. 7の写真を見て，日本や日本のまわりの海や陸地，隣にある国について話し合う。 3 これからの学習の見通しをもつ。	
地球のすがたを見てみると，地球のすがたを知る 1 時間 教科書 P. 8-9, 12	2	1 世界の陸地と海について調べ，どちらが広いか話し合う。 2 大陸や海洋について名称や位置，広さを調べ，話し合う。 3 これから調べたいことについて話し合う。	
世界のさまざまな国々 2 時間 教科書 P. 10-11, 13	3 4	1 六つの大陸にある主な国の名称や国旗について調べ，話し合う。 2 世界の国の特徴的な建物や動物，農産物などについて調べ，話し合う。 3 世界の主な国の位置を調べ，説明する。	
日本の位置とはんい 1 時間 教科書 P. 14-15	5	1 日本の位置と近隣諸国の位置について調べる。 2 日本の範囲を調べ，経度と緯度を使って，位置を説明する。 3 日本の領土について疑問を出し合う。	*本時終末に，次ページP. 17のノートなどへのまとめ方について説明する。
領土をめぐる問題 1 時間 教科書 P. 16-17	6	1 北方領土の問題について調べたことを話し合う。 2 ほかの領土問題について調べる。 3 これまでの学習を振り返り，学習問題についての自分の考えをまとめ，話し合う。	○世界から見た日本について振り返り，教科書P. 17の学習問題の交流場面を読み，学習問題について自分が考えたことをノートなどにまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。
2 日本の地形や気候	5		
四季のある日本の気候と地形 1 時間 教科書 P. 18-19	1	1 教科書P. 18写真「①四季のうつり変わりのようす」について話し合う。 2 教科書P. 19写真「②高くけわしい山	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		<p>脈」, 「③多くの島々がある地域」, 「④砂浜が続く海岸」について話し合う。</p> <p>3 日本の地形や気候の特色について, 調べる学習計画を立てる。</p>	<p>*本時終末に, 次ページP. 20~21のノートなどへのまとめ方について説明する。</p>
<p>日本の地形の特色 1時間 教科書 P. 20-21</p>	2	<p>1 教科書P. 6~7の宇宙から見た日本全体の写真と, 教科書P. 20~21地図「③日本の地形」を比べて, 気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 教科書P. 21イラスト「④いろいろな地形」をもとに, 山地と平野の特色を調べる。</p> <p>3 川と平野の関係からみた, 日本の地形の特色について話し合う。</p> <p>4 主な山地, 山脈, 平野, 川の, 名前と位置を白地図に書きこむ。</p>	<p>○本時の活動1~4について, 調べたことなどをノートにまとめ, 白地図を作成する。(1時間)</p> <p>*各自が作成した白地図を提出させ, 一人一人の学習状況を確認する。</p>
<p>日本の火山, つゆと台風 1時間 教科書 P. 22-23</p>	3	<p>1 教科書P. 22写真「①桜島」, 「②西之島」, 「③御嶽山の噴火」について, 話し合う。</p> <p>2 日本の火山について, 調べる。</p> <p>3 教科書P. 23地図「⑤6月の降水量」について話し合う。</p> <p>4 6月の降水量が場所によって違う理由について, 考える。</p>	
<p>地域によってちがう気候 1時間 教科書 P. 24-25</p>	4	<p>1 教科書P. 24写真「①冬の北海道にある温度計」, 「②冬の沖縄にある温度計」について話し合う。</p> <p>2 教科書P. 24地図「③1月の気温」について話し合う。</p> <p>3 教科書P. 25グラフ「④日本各地の月別平均気温と月別平均降水量」から, 地域による特徴を考える。</p>	<p>*本時終末に, 次ページP. 27の「ふり返しカード」へのまとめ方を説明する。</p>
<p>季節風とくらし 1時間 教科書 P. 26-27</p>	5	<p>1 教科書P. 26グラフ「①新潟と東京気温と降水量」について, 話し合う。</p> <p>2 教科書P. 26イラスト「②季節風と山地の関係」をもとに, 新潟と東京で季節によって降水量が違う理由を考える。</p> <p>3 これまでの学習を振り返り, 学習問題についての自分の考えをまとめ,</p>	<p>○季節風とくらしを読み, 日本の地形や気候について振り返り, 学習問題について自分が考えたことを「ふり返しカード」にまとめる。(1時間)</p> <p>*各自がまとめたものを提出させ, 一人一人の学習状況を確認する。</p>

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		話し合う。	
3 さまざまな土地の暮らし	10		
わたしたちの住む地域と比べて 1時間 教科書 P. 28-29	1	<p>1 教科書P. 28～29写真「①日本一早い桜祭りのようす」, 「②スキー学習のようす」, 「③岐阜県海津市のようす」, 「④群馬県嬭恋村のようす」, グラフ「⑤岐阜県海津市と群馬県嬭恋村の土地の高さ」について, 気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 沖縄県名護市, 北海道旭川市, 岐阜県海津市, 群馬県嬭恋村の位置を地図帳で調べる。</p> <p>3 気候や地形と, そこに住む人々のくらしや産業との関連について, 調べる学習計画を立てる。</p>	*本時終末に, 次ページ P. 30～31 のノートへのまとめ方を説明する。
[1] あたたかい沖縄県に住む人々のくらし 沖縄県の位置と気候 1時間 教科書 P. 30-31	2	<p>1 沖縄県について, 教科書P. 30 地図「①沖縄県の位置」や, 地図帳から分かることを話し合う。</p> <p>2 教科書P. 31グラフ「③那覇市と大阪市の月別平均気温と月別平均降水量」から, 沖縄県の気候について調べる。</p> <p>3 教科書P. 31表「②沖縄県のくらしごよみ」をもとに, 沖縄県の気候が人々のくらしに与える影響について考える。</p>	○本時の活動1～3について, 教科書を参考にして, ノートにまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ, 一人一人の学習状況を確認する。
気候に合わせてくらし 1時間 教科書 P. 32-33	3	<p>1 教科書P. 32写真「①沖縄県の伝統的な家」, イラスト「②沖縄県の伝統的な家のつくり」について, 話し合う。</p> <p>2 沖縄県の今の家のつくりの特徴について, 教科書P. 32写真「③沖縄県のコンクリートづくりの家」をもとに調べ, 気候との関係について話し合う。</p> <p>3 教科書P. 33「沖縄県庁の人からのメール」をもとに, 沖縄のくらしについて調べる。</p>	*本時終末に, 次ページ P. 34～35 のノートへのまとめ方を説明する。
あたたかい気候を生かした農業	4	1 教科書P. 34グラフ「①沖縄県のおもな農作物の作付面積」について, 気	○本時の活動1～3について, 教科書を参考にして, ノートにまとめる。

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
1時間 教科書 P. 34-35		ついたことや疑問を出し合う。 2 教科書P. 34写真「②さとうきびの収穫」, 「③台風などによる塩害でかかれたさとうきび, 防風林とさとうきび」, 「さとうきび農家の城間さんの話」と, P. 35グラフ「④東京都の市場での小ぎくの月別取りあつかい量」, 写真「⑥きくさいばいのようす」について調べる。 3 さとうきび作りやきく作りの悩みに対応するための取り組みについて教科書P. 34, 35の本文をもとに調べる。	(1時間) *各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
沖縄県のみりょくとは 1時間 教科書 P. 36-37	5	1 教科書P. 36のグラフ「①沖縄県をおとずれる観光客数のうつり変わり」, 写真「②多くの観光客がおとずれる海と砂浜がある水納島」について, 気づいたことや疑問を出し合う。 2 教科書P. 36~37写真「③大型客船から下船する外国人観光客」, 「④海洋博公園・沖縄美ら海水族館」, 「⑤首里城」, 「⑥エイサーをおどる人々」, 「⑦やんばる国立公園, ヤンバルクイナ, ケナガネズミ」, 「⑧沖縄県の郷土料理」について調べ, 多くの観光客がおとずれるわけを話し合う。 3 教科書P. 37学習資料「沖縄とアメリカ軍基地」や, これまでの学習を振り返り, 沖縄県の人々のくらしをまとめる。	
[2] 低地に住む岐阜県海津市の人々のくらし 川に囲まれた土地 1時間 教科書 P. 46-47	6	1 教科書P. 46写真「①空から見た木曾三川」について, 気づいたことや疑問を出し合う。 2 教科書P. 47地図「②海津市の土地のようす」と, イラスト「③輪中の断面図」, 「④輪中ができるまで」をもとに, 輪中について調べる。 3 教科書P. 47イラスト「③輪中の断	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		<p>面図」，地図「⑤ 140年ほど前の輪中」をもとに，昔の輪中に住む人々のくらしについて考える。</p> <p>4 洪水の被害について話し合う。</p>	
<p>水害とむきあう人々 1時間 教科書 P. 48-49</p>	7	<p>1 教科書P. 48グラフ「①水害の発生回数のおつり変わり」について，気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 洪水による被害について話し合い，輪中の人々がくらしを守るための工夫について調べる。</p> <p>3 教科書P. 48表「②明治時代の治水工事の前後のこう水の被害」と「海津市歴史民俗資料館の服部さんの話」をもとに，治水工事について調べる。</p> <p>4 治水工事や，人々の工夫がくらしにもたらした影響を考える。</p>	
<p>輪中での農業 1時間 教科書 P. 50-51</p>	8	<p>1 教科書P. 50写真「①田植え」，「②60年ほど前まで残っていたほり田」，イラスト「③ほり田」について，気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 教科書P. 51について，水はけの悪い土地をどのようにして改良していったのか，今の農業が昔とどう変わったのかを調べる。</p> <p>3 今の農家の人の立場に立って，排水機場をつくったり，土地改良をしたりしてくれた人へ，どんな思いをもっているかを考える。</p>	
<p>今も続く水害への備え，豊かな自然とともに 1時間 教科書 P. 52-53</p>	9	<p>1 教科書P. 52について，海津市の人々の水害への備えについて調べる。</p> <p>2 教科書P. 53について，豊かな水や自然をどのように利用しているのか調べる。</p> <p>3 学習を振り返り，海津市の人々が現在，水害を克服しようとし，豊かな水や自然をいかしてくらしていることを感じ取る。</p>	<p>*本時終末に，次ページP. 55の「ふり返しシート」へのまとめ方を説明する。</p>

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
気降や地形に合わせた人々の暮らし 1時間 教科書 P. 54-55	10	1 教科書P. 55の「ふり返しシート」を見て、本時の学習活動をたしかめる。 2 これまで学習したことを振り返る。 3 二つの地域の気候や地形、くらしや産業の様子を比べながら共通点について考え、その後「ふり返しシート」にまとめて発表する。	○さまざまな土地のくらしの学習を振り返り、教科書 P. 54 の学習問題の交流場面を読み、沖縄県と岐阜県などの二つの地域のくらしや産業の様子を比べ、自分が考えたことを「ふり返しシート」にまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
2わたしたちの食生活を支える食料生産			
1 食生活を支える食料の産地	4		
大単元の導入 1時間 教科書 P. 66-67	1	1 教科書P. 67イラスト「④みおさんたちが食べた給食」を見て、気づいたことを話し合う。 2 教科書P. 67イラスト「③ みおさんのノート」をもとに、給食で使われている食材を調べる。 3 自分たちの食べている食材について話し合う。 4 今日の学習で思ったこと、疑問に思ったことについて話し合う。	
産地マップをつくってみると 1時間 教科書 P. 68-69	2	1 食料の産地について「産地マップ」をつくり、気づいたことや疑問を出し合う。 2 1の子どもの活動と関連づけて、教科書P. 69イラスト「③おもな食料の国内における生産量と飼育数」、写真「④さまざまな食材」について、気づいたことや疑問を出し合い、学習問題をつくる。 3 学習問題を解決するために学習の計画を立てる。	
日本の食料の産地 1時間 教科書 P. 70-71	3	1 本小単元の学習問題をたしかめる。 2 前時でつくった「産地マップ」と教科書P. 70～71地図「①おもな食料の産地」を見比べて、気づいたことを話し合う。 3 教科書P. 71「見方・考え方」をもとに「なぜ、各地でさかんにつくられる(生産される)食料がちがうのか」	*本時終末に、次ページ P. 72～73 のノートへのまとめ方を説明する。

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		について、考えたことを話し合う。	
食料生産を支える人たち 1時間 教科書 P. 72-73	4	1 前時の学習を振り返り、本小単元の学習問題をたしかめる。 2 食料が自分たちのもつに届くまでを教科書P. 72～73の写真①～⑧や本文の記述をもとに調べ、自分の考えをもつ。 3 残った疑問や調べたいことを出しあい、調べる計画を立てる。	○本時の活動1～3について、教科書を参考にしながら、自分のノートにまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
2米作りのさかんな地域	7		
わたしたちの食生活と米 1時間 教科書 P. 74-75	1	1 前時に立てた計画について確認する。 2 自分の食生活を振り返り、米を使った料理や製品について出し合い、米の役割について考える。 3 米の産地マップや、自分の家で食べている米の産地調べから、新たな疑問をもつ。	
米の産地はどこ 1時間 教科書 P. 76-77	2	1 前時で出た、新たな疑問を確認する。 2 教科書P. 76グラフ・地図「①米の生産量と作付面積」とグラフ「② 10aあたりの米のとれ高の多い県」から、気づいたことを出し合う。 3 出た疑問を整理して学習問題をつくり、学習計画を立てる。	
庄内平野のようす 1時間 教科書 P. 78-81	3	1 教科書P. 78～79の庄内平野の空中写真やP. 80地図「①庄内平野の土地の使われ方」、グラフ「②耕地面積の内わけ」から、地形の様子をとらえる。 2 教科書P. 81グラフ「③鶴岡市と気仙沼市の月別日照時間」、「④鶴岡市と気仙沼市の月別平均気温」から、庄内平野の気候を調べる。 3 地形と気候の様子から、庄内平野で米作りがさかんなわけを考える。	
米作りのようす 1時間 教科書 P. 82-83	4	1 教科書P. 82～83の1年間の米作りの様子の写真②～⑨を並びかえ、米の作り方を予想する。	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		2 教科書P. 82表「①米作りの農事ごよみといねの生長」を見て、米作りの様子を調べる。 3 調べたことや、教科書P. 82「米農家の五十嵐さんの話」から、米作りの工夫や努力をつかむ。	*本時終末に、次ページP. 84～85のノートへのまとめ方を説明する。
機械化とほ場整備 1時間 教科書 P. 84-85	5	1 教科書P. 84グラフ「① 山形県の10aあたりの米の生産量の変化」, 「② 山形県の10aあたりの年間耕作時間のうつり変わり」, 「③ 10aの水田にかかる1年間の費用の内わけ」を読み取り, 話し合う。 2 米の生産量の増加と作業時間の減少の関わりについて, 調べる。 3 ほ場整備による米作りの変化について調べる。	○本時の活動1～3について, 教科書を参考にしながら, 自分のノートにまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ, 一人一人の学習状況を確認する。
米作りを支える人たち 1時間 教科書 P. 86-87	6	1 教科書P. 86グラフ「②庄内平野のおもいねの品種別作付面積のわりあいのうつり変わり」を見て, 気づいたことを話し合い, 山形県ではどんな米が作られているのかを予想する。 2 「つや姫」の特長を知り, 試験場の品種改良について調べる。 3 安全で, おいしい米を作るための取り組みを調べる。	*本時終末に, 次ページP. 88の「ふり返りカード」へのまとめ方を説明する。
おいしい米をとどける 1時間 教科書 P. 88-89	7	1 教科書P. 88地図「①庄内米の地方別出荷量」を見て, 気づいたことを話し合う。 2 米が消費者に届く方法や, 輸送の工夫を調べる。 3 これまでの学習を振り返り, 学習問題についての自分の考えをまとめて話し合う。	○米作りのさかんな地域の学習を振り返り, 教科書P. 88～89を読み, 自分が考えたことを「ふり返りカード」にまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ, 一人一人の学習状況を確認する。
3 水産業のさかんな地域	7		
わたしたちの食生活と水産物 1時間 教科書 P. 90-91	1	1 日ごろ, どのような水産物を口しているのか, 教科書P. 90写真「①さまざまな水産物」, イラスト「②水産物を使った料理」, グラフ「③	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		<p>水産物の利用の内わけ」をもとに話し合う。</p> <p>2 たくさんの水産物を食べている理由や、どこで魚がとれるのかを、教科書 P.91写真「⑤ワカメの収穫」、 「⑥かまぼこをつくる工場」、地図「④おもな国の1人あたりの水産物の年間消費量」と、本文をもとに調べる。</p>	
<p>めぐまれた漁場 1時間 教科書 P.92-93</p>	2	<p>1 教科書P.92地図「①おもな漁港の水あげ量と海流のようす」を見て、日本のまわりの海について、気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 日本のまわりの海は、どうしてめぐまれた漁場なのかを考える。</p> <p>3 千葉県銚子漁港の水産業についての疑問や、調べたいことについて、学習問題をつくり、学習計画を立てる。</p>	
<p>まきあみ漁のようす 1時間 教科書 P.94-95</p>	3	<p>1 教科書P.94「キーワード」、P.95写真「②あみを引きあげる」や、本文をもとに話し合う。</p> <p>2 サバやイワシなどをとるまきあみ漁について教科書P.94イラスト「①まきあみ漁のしくみ」、P.95写真「④スキャニングソナーと魚群探知機」や、「漁師の大西さんからのメール」をもとに調べる。</p> <p>3 漁をする人々の工夫や努力について、教科書P.95「漁師の大西さんからのメール」や、地図「③大西さんたちの船団が漁をするおもな漁場」をもとに調べる。</p>	
<p>銚子漁港のようす 1時間 教科書 P.96-97</p>	4	<p>1 教科書P.96写真「①銚子漁港のようす」を見て、銚子漁港の位置や、様子について調べる。</p> <p>2 教科書P.96グラフ「②銚子漁港の水あげの内わけ」を見て、銚子漁港ではどのような魚を扱っているのかを調べる。</p>	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		3 教科書P. 96の本文, P. 97の写真③～⑨から, 銚子漁港で水あげされた魚が, どのような施設で, どのような処理をされるのかを調べる。	
魚がわたしたちのもとへとどくまで 1時間 教科書 P. 98-99	5	1 教科書P. 98写真「①魚がわたしたちのもとへとどくまで」と, 本文をもとに話し合う。 2 水あげされた魚がどのようにして運ばれるのかを, 教科書P. 98「銚子市漁業協同組合の辻さんの話」をもとに調べる。 3 魚をとる漁業として, 千葉県銚子市の水産業の様子をまとめるとともに, 魚などを育てて出荷する養殖業, および「さらに考えたい問題」について関心をもつ。	
のりの養しょくがさかんな佐賀県 1時間 教科書 P. 100-101	6	1 教科書P. 100写真「①のりの漁場のようす」, 地図「②のりの漁場があるところ」をもとに疑問を出し合う。 2 教科書P. 100写真「③干ちょう時の水面から出ているのりのあみ, 満ちょう時の水面の下にあるのりのあみ」や教科書P. 101写真④～⑨, 表の⑩を活用して調べる。 3 教科書P. 100写真③と本文, 教科書P. 101「のりの養しょくをしている内田さんの話」をもとに考える。 4 のりの養しょくについて振り返る。	
養しょく業の問題 1時間 教科書 P. 102-103	7	1 教科書P. 102地図「①養しょく業のさかんな地域」, グラフ「②養しょくのしめるわりあい」をもとに日本の養しょく業について読み取る。 2 教科書P. 102写真「③赤潮」をもとに赤潮が養殖業にどのような影響があるのか考える。 3 養殖業の問題点について解決策を考える。その後, 養殖業について振り返り, 話し合う。	
4 これからの食料生産	8		

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
食料品の輸入先を調べてみる と 1時間 教科書 P. 114-115	1	1 教科書P. 114写真「① スーパーマーケットにならぶ外国産の食料品」について、気づいたことや疑問を出し合う。 2 教科書P. 115地図「②おもな食料の輸入先と輸入量のわりあい」と写真「③小麦などを運ぶ船と輸入された小麦」について調べる。 3 日本の食料生産や食料輸入について知りたいことや調べたいことを出し合い、学習問題をつくる。 4 学習計画を立てる。	*本時終末に、次ページ P. 116～117 のノートへのまとめ方を説明する。
食料自給率の低下 1時間 教科書 P. 116-117	2	1 教科書P. 116グラフ「①日本のおもな食料の自給率のうつり変わり」、 「② 1人1日あたりのおもな食料の消費量の変化」を調べる。 2 教科書P. 117グラフ「③国産と外国産の農産物のねだん」、資料「④広大な農地と、おもな国の農林業などの従事者1人あたりの耕地面積」を調べる。 3 教科書P. 117グラフ「⑤大阪市中央卸売市場に入荷するかぼちゃの月別の国産と外国産の量のわりあい」を調べる。 4 これまでの学習を振り返る。	○本時の活動については、教科書を参考にして、自分のノートにまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
世界とつながる、わたしたちの食生活 1時間 教科書 P. 118-119	3	1 教科書P. 118写真「①米が売り切れたスーパーマーケット」、新聞記事「②食料輸入に関する新聞記事」を調べ、疑問を出し合う。 2 教科書P. 119写真「③かんばつによってかれたとうもろこし畑」、「④アマゾンの森林を切り開いてつくられた畑」、本文を調べる。 3 教科書P. 119グラフ「⑤世界の人口のうつり変わり」、「⑥世界の耕地面積のうつり変わり」や本文を調べる。 4 これまでの学習を振り返る。	
日本の食料生産をめぐる問題	4	1 課題を把握する。	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
1 時間 教科書 P. 120-121		<p>2 教科書P. 120グラフ「①漁かく量のうつり変わり」, 「②漁業で働く人の数のうつり変わり」について, 気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>3 教科書P. 120グラフ「③耕作放棄面積のうつり変わり」, P. 121グラフ「④米の消費量と生産量のうつり変わり」, 「⑤年齢別農業人口のうつり変わり」について, 気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>4 これまでの学習を振り返り, 整理するなかで, さらに考えたい問題をつくる。</p>	<p>学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動</p> <p>*本時終末に, 次ページ P. 122~123 のノートへのまとめ方を説明する。</p>
魚をとりながら保つ取り組み 1 時間 教科書 P. 122-123	5	<p>1 教科書P. 122新聞記事「①水産資源の減少に関する新聞記事」を活用し, 課題を把握する。</p> <p>2 教科書P. 122イラスト「②水産資源をとりながら, 保つための考え方」, 写真「③キンメダイをつりあげるようす」, イラスト「④さいばい漁業のしくみ」, 地図「⑤さいばい漁業センターがあるところ」, 「銚子市で漁師をしている金野さんの話」をもとに調べる。</p> <p>3 教科書P. 123学習資料「⑥海のエコラベル」を活用し, 本時を振り返る。</p>	<p>○本時の活動 1~3 について, 教科書を参考にしながら, 自分のノートにまとめる。(1 時間)</p> <p>*各自がまとめたものを提出させ, 一人一人の学習状況を確認する。</p>
むだなく高品質な農作物を作る 1 時間 教科書 P. 124-125	6	<p>1 課題を把握する。</p> <p>2 教科書P. 124写真「①いろいろな産地のおもなブランド米」, グラフ「②農地所有適格法人数のうつり変わり」について, 気づいたことを出し合う。</p> <p>3 教科書P. 124~125イラスト「③水の管理のしくみ」, 写真「④五十嵐さんたちの会社の工場でもちをつくるようす」, 写真「⑤次世代型ハウスの中のようす」, 写真「⑥四万十町次世代団地」を調べる。</p> <p>4 本時を振り返る。</p>	
国内の食料のよさを知らせる	7	1 前時を振り返り, 課題を把握する。	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
1時間 教科書 P. 126-127		2 教科書P. 126写真「①買い物客でにぎわう産地直売所」や本文について調べる。 3 教科書P. 126写真「②食品の情報を追せきできるトレーサビリティ」、写真「③外国で売られる日本の農産物」、グラフ「④農産物の輸出額のうちり変わり」や本文について調べる。 4 「さらに考えたい問題」について、自分の考えを発表し、話し合う。	
これからの日本の食料生産のあり方を考えよう 1時間 教科書 P. 128-129	8	1 課題を把握する。 2 これまで学習したことを振り返り、ノートに自分の考えをまとめる。 3 自分の考えをもとに、議論する。 4 本時を振り返り、自分の考えをノートにまとめる。	*各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
3 工業生産とわたしたちの暮らし			
1 暮らしや産業を支える工業生産	4		
大単元の導入 身のまわりにある工業製品 1時間 教科書 P. 132-133	1	1 教科書P. 132イラスト「①さまざまな工業製品」や、工業製品のカードから、気づいたことや疑問を出し合う。 2 教科書P. 133写真「②電話のうつつり変わり」から、工業製品の改良について調べる。 3 作成した工業製品のカードを、班や友だちと一緒に分類し、工業製品がいくつかのグループに分けられることを知り、次時の学習への意欲をもつ。	○本時の活動については、教科書を参考にして、自分のノートにまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
いろいろな工業製品 1時間 教科書 P. 134-135	2	1 前時の学習で仲間分けしたことやその内容を思い出し、本時の疑問を出し合う。 2 教科書P. 134 図「①工業の分類」や本文から、日本の工業製品の種類について調べるとともに、工業製品がわたしたちの暮らしにどのような影響を与えているのかを話し合う。	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		3 工業の種類ごとに、どこに工場がありそうなのかを話し合い、学習問題をつくり、学習計画を立てる。	*本時終末に、次ページ P.136～139 のノートへのまとめ方を説明する。
工業の集まる場所 1時間 教科書 P.136-137	3	1 教科書P.137写真「②中京工業地帯」について、気づいたことや疑問を出し合う。 2 教科書P.136地図「①工業のさかんなところと各工業地帯・工業地域の工業生産額」をもとに、工業地帯や工業地域の分布について調べる。 3 教科書P.136地図①をもとに、工業生産額や工業生産の割合について調べる。	○本時の活動については、教科書を参考にして、自分のノートにまとめる。(1時間)
工業地帯や工業地域の分布と特色 1時間 教科書 P.138-139	4	1 教科書P.136地図「①工業のさかんなところと各工業地帯・工業地域の工業生産額」で、太平洋ベルトだけで約184兆円の生産額があることから、疑問を出し合う。 1 教科書P.136地図「①工業のさかんなところと各工業地帯・工業地域の工業生産額」で、太平洋ベルトだけで約184兆円の生産額があることから、疑問を出し合う。 2 教科書P.136地図①と、P.137写真「②中京工業地帯」や、P.138本文をもとに、太平洋ベルトに工業がさかんな地域が集まっている理由を調べる。 3 今までの学習を振り返り、学習問題「工業製品はどこでつくられているのか」についての自分の考えを発表し、次時からの学習で調べたいことを出し合う。	○くらしや産業を支える工業生産を振り返り、学習問題についての自分の考えをノートにまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
2 自動車工業のさかんな地域	8		
中京工業地帯のようす 1時間 教科書 P.140-141	1	1 教科書P.140地図「①中京工業地帯のおもな工業と工業生産額が多い市町」について、分かることや疑問を出し合う。 2 教科書P.141グラフ「③自動車保有台数のうつり変わり」、写真「④さ	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		<p>まざまな自動車が走る道路」について調べる。</p> <p>3 くらしと自動車の関わりについてノートにまとめて学習問題をつくり、学習計画を立てる。</p>	
<p>自動車工場の見学，自動車がで きるまで 1時間 教科書 P. 142-143</p>	2	<p>1 教科書P. 142写真「①自動車工場の全景」で，分かることや疑問を出し合う。</p> <p>2 自動車工場やその様子を調べて分かったことを出し合う。</p> <p>3 自動車工場について，見学して調べたいことをノートにまとめる。</p>	
<p>組み立て工場の中のように，働く人たちのようす 2時間 教科書 P. 144-149</p>	3 4	<p>1 自動車工場を見学する。</p> <p>2 自動車工場の中にある，各工場で気づいたことを出し合う。</p> <p>3 組み立て工場で働いている人たちが，どんなことに気をつけて作業しているのかについて調べたことを出し合う。</p> <p>4 教科書P. 148～149の資料を見て，労働環境の向上や，効率的な自動車生産のために，自動車工場働く人たちがしている取り組みについて出し合う。</p>	<p>○本時の活動1～3について，自動車工場の見学の代わりに工程などの動画を用意し活用する。</p> <p>○活動4については，家庭で自分のノートにまとめる。（1時間）</p> <p>*各自がまとめたものを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。</p>
<p>自動車工場を支える関連工場 1時間 教科書 P. 150-151</p>	5	<p>1 教科書P. 150写真「①シートを組み立てる」，「②シートを出荷する」，および「シート工場の田中さんの話」から，関連工場での様子や，働く人の工夫や努力について調べたことを話し合う。</p> <p>2 教科書P. 151地図「③鈴鹿市周辺にあるおもな関連工場」，図「④自動車工場と関連工場とのつながり」，グラフ「⑤日本の自動車工業で働く人の内わけ」から，自動車工場と関連工場の結びつきについて調べる。</p>	
<p>自動車のゆくえ 1時間 教科書 P. 152-153</p>	6	<p>1 自動車が消費者に届くまでを調べる。</p> <p>2 輸出台数が減るなかで，現地生産台数が増えてきたわけを考える。</p>	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		3 これまでの学習を振り返るとともに、さらに深めていきたいことを話し合う。	
安全で人にやさしい自動車づくり 1時間 教科書 P. 154-155	7	1 教科書P. 154写真「①エアバッグ」と「②しょうとつ実験」を見て分かることを出し合う。 2 安全な自動車づくりについて、調べて話し合う。 3 人にやさしい自動車の開発について、調べて話し合う。	*本時終末に、次ページ P. 156～157 のノートへのまとめ方を説明する。
環境にやさしい自動車づくり 1時間 教科書 P. 156-157	8	1 環境にやさしい自動車について調べ、話し合う。 2 資源を大切にするための工夫について調べ、話し合う。 3 これまでの学習を振り返り、自動車づくりの学習問題についての自分の考えをまとめ、発表する。	○教科書 P. 156 環境にやさしい自動車づくりを読み、自動車工業のさかんな地域の学習を振り返り、自動車づくりの学習問題についての自分の考えをノートにまとめる。 (1時間) *各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
3 日本の貿易とこれからの工業生産	8		
食料や原料、製品を運ぶ 1時間 教科書 P. 170-171	1	1 教科書P. 170イラスト「①これまでの学習で出てきた輸送方法」について、気づいたことを出し合う。 2 日本の運輸について、教科書P. 170グラフ「②国外の輸送のうちわけ」、 「③国内の輸送のうちわけ」、P. 171写真「④神戸港」、地図「⑤日本のおもな交通もう」を調べる。 3 学習を振り返り、輸出入について、学習問題をつくり、学習計画を立てる。	
日本の輸入の特色 1時間 教科書 P. 172-173	2	1 工業製品をつくるために、必要なものは何かについて話し合う。 2 教科書P. 172地図「①おもな原料・エネルギー資源の輸入先」を調べる。 3 教科書P. 173グラフ「③おもな原料・エネルギー資源の輸入量と国内生産量のわりあい」、 「④日本の輸	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		入品の内わけとうつり変わり」や、本文をもとに調べる。	
日本の輸出の特色，貿易のはたらき 1時間 教科書 P. 174-175	3	1 教科書P. 174グラフ「①日本の輸出品の内わけとうつり変わり」から、加工貿易の特徴と、その変化について考える。 2 教科書P. 175地図「③日本との貿易額の多い国・地域」から、日本と貿易をしている国について調べる。 3 もし、輸出入ができないと、日本はどうなるのかを考える。	
これからの貿易 1時間 教科書 P. 176-177	4	1 教科書P. 176グラフ「①日本の貿易額のうつり変わり」について、気づいたことや疑問を出し合う。 2 教科書P. 176写真「②外国にある日本の会社の工場」や、キーワード「貿易まさつ」，「産業の空どう化」について考え、話し合う。 3 これまでの学習を振り返り、日本の工業生産と貿易との関わりについて、ノートにまとめるとともに、これからの貿易について話し合い、さらに考えたい問題をつくり、学習計画を立てる。	
大工場と中小工場，中小工場の多い大阪府東大阪市 1時間 教科書 P. 178-179	5	1 教科書P. 178写真「①大工場のように、中小工場のように」について、気づいたことや疑問を出し合う。 2 教科書P. 178グラフ「②従業者数別工場数・従業者数・生産額のわりあい」，「③従業者1人あたりの生産額」から、大工場と中小工場の違いについて調べる。 3 中小工場の多い東大阪市について、教科書P. 179写真「④中小工場が集まる東大阪市」，グラフ「⑤東大阪市の工業の内わけ」や、本文から調べる。	
高い技術と工場のつながり 1時間 教科書 P. 180-181	6	1 ボルトとナットについて話し合う。 2 ナットがゆるまない仕組みについて、教科書P. 180イラスト「①ゆる	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		<p>まないナットのしくみ」，写真「②ナットをつくるようす」，「③中国（台湾）の高速鉄道，東京スカイツリー」から調べる。</p> <p>3 東大阪市の工場同士のつながりについて，教科書P.181写真「④協力工場でナットの表面を加工するようす」，イラスト「⑤東大阪市の中小工場のつながり」や，本文をもとに調べる。</p>	
<p>社会の変化に合わせた工業生産</p> <p>1時間</p> <p>教科書 P.182-183</p>	7	<p>1 今までの学習や，身のまわりの工業製品を振り返り，高い技術をいかした工業製品について，気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 高い技術をいかした部品や工業製品について，教科書P.182～183写真「①玉井さんの会社で開発した，かい護ロボットとモーター」，「②夢ROBO」，「③ 外出先から操作できるエアコン」，「④身に着けるだけで，心ばく数を計測できる生地で作られた服」，「⑤ バイオプラスチック」について調べる。</p> <p>3 高い技術をいかした工業製品について，これまでの学習を振り返る。</p>	
<p>これからの工業生産のあり方を考えよう</p> <p>1時間</p> <p>教科書 P.184-185</p>	8	<p>1 これまでの学習から，日本の工業の特色を振り返る。</p> <p>2 これまでの学習から，「さらに考えたい問題」について，自分の考えをまとめ，話し合う。</p> <p>3 日本の工業生産を発展させるために，何が大切なのかを話し合う。</p>	
4 情報社会に生きるわたしたち			
1 情報をつくり，伝える	8		
<p>大単元の導入</p> <p>わたしたちのくらしとさまざまな情報</p> <p>1時間</p> <p>教科書 P.188-189</p>	1	<p>1 「情報」と聞いて，思い浮かぶことを出し合う。</p> <p>2 自分たちはくらしのなかで，どのような情報を手に入れているのか，教科書P.188イラスト「①くらしのなかにあるさまざまな情報」をもと</p>	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		<p>に、気づいたことを出し合う。</p> <p>3 自分たちは、情報をどのような方法で手に入れているのか、教科書 P.189写真「②情報を手に入れる方法」や、本文をもとに調べる。</p>	
<p>メディアの特ちょうとは 1時間 教科書 P.190-191</p>	2	<p>1 教科書P.190の表「①おもなメディアの特ちょう」について、気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 教科書P.190の表「①おもなメディアの特ちょう」について調べる。</p> <p>3 教科書P.191の本文や話し合いの様子イラスト、「学習計画」をもとに、学習問題をつくり、学習計画を立てる。</p>	
<p>新聞の情報 1時間 教科書 P.192-193</p>	3	<p>1 教科書P.192の本文や、写真「②新聞にのっている情報を調べる」について、気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 教科書P.192～193の写真「①新聞にのっている情報」について調べる。</p> <p>3 新聞について、これから調べたいことを出し合う。</p>	
<p>情報が記事になるまで 1時間 教科書 P.194-195</p>	4	<p>1 教科書P.194写真「①取材のようす」について、気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 教科書P.194の地図「②見学した新聞社の九州にある総局・支局などの位置」と、写真「③取材や記事を書くときに必要なもの」をもとに、情報の集め方について調べる。</p> <p>3 教科書P.195新聞記事「④御厨さんが書いた記事」、および「取材記者の御厨さんの話」、写真「⑤取材をする、記事にまとめる」をもとに調べる。</p>	
<p>新聞がわたしたちのもとに どくまで 1時間 教科書 P.196-197</p>	5	<p>1 教科書P.196～197写真「①新聞が配達されるまで」について、気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 教科書P.196～197写真「①新聞が配</p>	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		<p>達されるまで」, 図「③編集局のしくみ」をもとに, 情報の集め方と伝え方について調べる。</p> <p>3 教科書P. 197の「デスクの阪口さんの話」をもとに調べる。</p>	
<p>情報の伝え方とそのえいきょう</p> <p>1 時間</p> <p>教科書 P. 198-199</p>	6	<p>1 教科書P. 198の写真「①見学した新聞社の1面」と「②同じ日のほかの新聞社の1面」を比べて, 気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 教科書P. 198の写真「①見学した新聞社の1面」, 「②同じ日のほかの新聞社の1面」と, 子どもたちの発言をもとに, 情報の伝え方について調べる。</p> <p>3 教科書P. 199の図「③マスメディアによるえいきょう」, 写真「④マスメディアによる捏造や報道被害を伝える新聞記事」をもとに調べる。</p>	
<p>マスメディアとわたしたちの関わりを考える, メディアの発達と交流の手段の変化</p> <p>1 時間</p> <p>教科書 P. 200-201</p>	7	<p>1 教科書P. 200の子ども3人の発言や, 今までの「作業シート」と「振り返りシート」をもとに, 気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 教科書P. 200の子どもの発言, グラフ「①インターネットの利用者数のうつり変わり」をもとに, 情報の受けとめ方, いかし方について調べる。</p> <p>3 教科書P. 201のイラスト「②インターネットを使った交流の形」, グラフ「③情報通信機器の世帯保有率のうつり変わり」をもとに調べ, さらに考えたい問題をつくり, 学習計画を立てる。</p>	<p>* 本時終末に, 次ページ P. 202~203 のノートへのまとめ方を説明する。</p>
<p>情報社会の問題</p> <p>1 時間</p> <p>教科書 P. 202-203</p>	8	<p>1 教科書P. 202のイラスト「①インターネットの利用をめぐるさまざまな問題」とグラフ「② インターネットを使った犯罪件数のうつり変わり」を見て, 気づいたことや疑問を出し合う。</p>	<p>○情報をつくり, 伝える学習を振り返り, 情報社会の問題を考え, 自分たちがどのように情報社会とかわかっていくのかについて, 自分の考えをノートにまとめる。(1時間)</p>

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		2 インターネットの利用で、おきている問題について調べる。 3 教科書P.203イラスト「③ インターネットを利用するさいの情報のあつかい方の注意点」、グラフ「④ インターネットを使った犯罪に関する相談内容の内わけ」をもとに調べる。	*各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
2 情報を生かして発展する産業	7		
気象情報とわたしたちの暮らし 1 時間 教科書 P. 208-209	1	1 日常生活を振り返って、どんなときに天気予報が役だっているかを出し合う。 2 ほかにどのような気象情報があり、どのようなときに役だっているのか、天気予報のウェブサイトをもとに調べる。 3 気象情報がくらし以外にどのような場面で役だっているのかを、教科書P.209写真「④ 雨の日に店で売られているかさ」や、子どもの発言の漁業の学習を手がかりに考える。	
気象情報を生かしたサービス 1 時間 教科書 P. 210-211	2	1 気象情報を提供する会社が、商品の生産量や出荷量の予測情報も提供しているという事実から、本時の学習問題をつかんで、予想する。 2 どのような情報を入手しているのか、教科書P.210図「①この会社が気象情報などを提供するしくみ」、イラスト「②位置情報のわかるSNSの短文投稿サイト」をもとに調べる。 3 分かったことや気になることについて話し合い、学習問題をつくるとともに、予想をもとに学習の見通しを立てる。	
商品をおいしく食べてもらうために 1 時間 教科書 P. 212-213	3	1 教科書P.212イラスト「① アイスクリームが店にとどくまで」、「② アイスクリームをつくる会社でこまっていたこと」から、需要予測の情	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		<p>報を利用する前に, 困っていたことについてとらえる。</p> <p>2 需要予測の情報をどのように利用しているのか, ロールプレイを通して考える。</p> <p>3 需要予測の情報を利用している理由について, 調べたことをもとに考える。</p>	
<p>できたての商品をとどけるために</p> <p>1時間</p> <p>教科書 P. 214-215</p>	4	<p>1 教科書P. 214イラスト「①とうふ工場の生産から出荷まででこまったこと」から, 需要予測の情報を利用する前に, 困っていたことについてとらえる。</p> <p>2 需要予測の情報には, どのような情報が載っていて, それをどのように利用しているのかを調べる。</p> <p>3 需要予測の情報を利用することのよさについて, 話し合う。</p>	
<p>情報を生かすうえでたいせつなことは</p> <p>1時間</p> <p>教科書 P. 216-217</p>	5	<p>3 需要予測の情報を利用することのよさについて, 話し合う。</p> <p>2 二つの会社の需要予測の情報の利用の仕方について, 共通点と相違点を整理し, 需要予測の情報には, 売り上げ個数や「寄せどうふ指数」のほかにも, 天気や気温などの情報が載っている理由について話し合う。</p> <p>3 需要予測の情報をいかすうえで大切なことについて考える。</p> <p>4 これまでの学習を振り返り, 学習問題について考えたことや, 気になることを話し合う。</p>	
<p>広がる産業での情報活用</p> <p>1時間</p> <p>教科書 P. 218-219</p>	6	<p>1 ポイントカードを介した販売情報のやりとりから, 本時の学習問題をつかむ。</p> <p>2 販売情報の活用の仕方を調べ, 活用することのよさについて考える。</p> <p>3 情報の活用によってわたしたちの生活が便利になった例や, 情報社会の課題が分かるような例から, 情報化の進展による影響について考え</p>	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		る。	
これからの情報の生かし方を考えよう 1時間 教科書 P. 220-221	7	1 これまでの学習を振り返り、情報を活用することで、どのようなよさや課題があったかを話し合う。 2 情報をいかして産業が発展していくために、わたしたちは情報を積極的に提供すべきかどうかを話し合う。 3 情報を産業でいかしていくために大切なことについて、考える。	
5 国土の環境を守る			
1 環境とわたしたちの暮らし	6		
大単元の導入 1時間 教科書 P. 236-237	1	1 教科書P. 236 ～237年表「①暮らしと環境に関わる年表」について話し合う。 2 教科書P. 236 ～237の年表の下段「環境に関わるおもなできごと」について話し合う。 3 環境という視点から見た日本の社会の変化について考える。	
四日市市でおきた公害 1時間 教科書 P. 238-239	2	1 教科書P. 238写真「① 55年前の四日市市の石油化学コンビナート」, 「②現在の四日市市の石油化学コンビナート」について、気づいたことや疑問を出し合う。 2 教科書P. 238「『四日市公害と環境未来館』の大杉さんからのメール」, P. 239写真「③ぜんそくで苦しむかん者」, 「④小学校のうがい場であいがいをする子どもたち」, 「⑤ 中学2年生が書いた作文の一部」について調べる。 3 学習の計画や本文をもとに、学習問題をつかみ、学習計画を立てる。	
立ち上がる人たちと公害裁判 1時間 教科書 P. 240-241	3	1 教科書P. 241年表「④四日市市の公害に関わる年表」から、分かる取り組みを出し合う。 2 公害の被害を受けた人や関係する人たちがどんな思いや考えだったか、ノートにまとめる。	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		3 公害裁判について調べる。 4 公害裁判の結果や，教科書P. 240の写真「①公害が発生したころのコンビナート周辺の様子」，地図「②四日市市にある石油化学コンビナート」をもとにして，公害による被害を出したわけを考える。	
きれいな空気を取りもどすために，日本各地でおきた公害 1時間 教科書 P. 242-243	4	1 教科書P. 242グラフ「①二酸化いおうの数値のうつり変わり」，「②公害病としてみとめられたかん者数のうつり変わり」について，気づいたことや疑問を出し合う。 2 国や県，市，会社はどんな対策をしたのか調べる。教科書P. 242「三重県庁の人の話」などから調べ，グラフ①②と比べて話し合う。 3 日本の各地で起こった公害について，四大公害を中心に調べる。教科書P. 243表「④四大公害病」や本文を参考にする。 4 公害を防ぐために大切なことを考え，交流する。	
環境先進都市をつくるために 1時間 教科書 P. 244-245	5	1 教科書P. 244「語り部をしている谷田さんの話」について，話し合う。 2 四日市公害と環境未来館や市役所，市民，工場の人たちの取り組みを，教科書P. 244～245写真①～⑤や本文で調べる。 3 自分たちの地域の取り組みを振り返り，これから環境を守るために，大切なことは何かを考える。	*本時終末に，次ページ P. 246～247 のノートへのまとめ方を説明する。
わたしたちにできることを考えよう 1時間 教科書 P. 246-247	6	1 教科書P. 246を読んで，公害や環境についての人々の考え方の変化に着目し，整理する。 2 四日市市の人々の取り組みを参考に，わたしたちができることを考え，自治体のホームページで取り組みを調べる。 3 環境をよりよくする取り組みから，わたしたちが大切にしたい未来社	○教科書 P. 246 の学習問題の交流場面を読み，わたしたちが大切にしたい未来社会について，自分の考えをノートにまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ，一人一人の学習状況を確認する。

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		会を考える。	
2 森林とわたしたちの暮らし	6		
豊かな森林にめぐまれた日本 1時間 教科書 P. 252-253	1	<p>3 環境をよりよくする取り組みから、わたしたちが大切にしたい未来社会を考える。</p> <p>1 教科書P. 252写真「①高尾山で登山を楽しむ人々」やイラスト「②木を使った製品」、「③紙を使った製品」、「④花粉によるえいきょう」を見て、わたしたちの生活は、森林とどのような関わりがあるか話し合う。</p> <p>3 日本の森林の様子について、疑問に思ったことを話し合い、学習問題や予想をもち、学習計画を立てる。</p>	
森林を育て、守る人々 1時間 教科書 P. 254-255	2	<p>1 教科書P. 254～255写真「①苗木を育てて、切り出すまで」について、気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 人工林を育てる作業について、教科書P. 254～255写真「①苗木を育てて、切り出すまで」や、「東京都森林組合の畑中さんの話」をもとに、林業に携わる人々の工夫や努力を調べる。</p> <p>3 教科書P. 255グラフ「②木材の国内生産量と輸入量のうつり変わり」、「③林業で働く人のうつり変わり」をもとに、林業が抱えている課題について調べる。</p>	
森林がはたす役わり 1時間 教科書 P. 256-257	3	<p>1 教科書P. 256写真「①間ばつをしていない人工林」と「②間ばつをしている人工林」を比べて、気づいたことや疑問を出し合う。</p> <p>2 教科書P. 256写真「①間ばつをしていない人工林」、「②間ばつをしている人工林」、イラスト「③間ばつ前と間ばつ後の森林」を調べ、間伐の必要性を理解する。</p> <p>3 教科書P. 257イラスト「④森林のはたらき」、写真「⑤魚つき保安林」、「⑥被災した海岸防災林に苗木を</p>	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		植える人々」を調べ、手入れをしない人工林が増えると、どうなるのかを話し合う。	
森林資源を活用する取り組み 1時間 教科書 P. 258-259	4	<ol style="list-style-type: none"> 1 国産木材の利用を増やすための取り組みについて、教科書P. 258写真「① 額賀さんの会社でつくる、間伐材を使った商品」, 「②間伐材マーク」, 「③木が使われている小学校」, イラスト「④『東京2020オリンピック』で使われるオリンピックビレッジプラザ」をもとに調べる。 2 木材を積極的に利用することのよさについて話し合う。 3 これまでの学習を振り返り、学習問題に対する自分の考えをノートにまとめ、さらに気になることを話し合う。 	
自然を守る取り組み 1時間 教科書 P. 260-261	5	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書P. 260写真「①狭山丘陵の保全活動のようす」を見て、気づきや疑問を出し合う。 2 教科書P. 260イラスト「②狭山丘陵のようす」, 写真「③『トトロの森』1号地」をもとに、狭山丘陵の自然を守る取り組みを調べる。 3 教科書P. 261写真「④釧路湿原」, 「⑤小笠原諸島」, 「⑥くつ底についた土や虫、植物の種を取りのぞく観光客」, 「⑦小笠原カントリーコード」をもとに、自然を守るための取り組みを調べ、考えをまとめる。 	*本時終末に、次ページ P. 262～263 のノートへのまとめ方を説明する。
自然を守るために、わたしたちにできること 1時間 教科書 P. 262-263	6	<ol style="list-style-type: none"> 1 これまでの学習を振り返る。 2 「さらに考えたい問題」について、自分たちの考えを出し合い、話し合う。 3 自然を守るために、よい考えだと思ったことや、自分たちに何ができるのかを話し合う。 	○教科書 P. 262 の学習問題の交流場面を読み、自然を守るために、自分たちに何ができるのかについて、自分の考えをノートにまとめる。(1時間) *各自がまとめたものを提出させ、一人一人の学習状況を確認する。
3 自然災害から人々を守る	6		

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
さまざまな自然災害, 日本の自然災害 1時間 教科書 P. 264-267	1	1 教科書P. 264写真「①台風によっておきた豪雨」, 「②鬼怒川のこう水と救助活動のようす」について話し合う。 2 教科書P. 265年表「③日本でおきたおもな自然災害」, P. 266~267「日本の自然災害」をもとに, 日本でおこる自然災害について調べる。 3 自然災害について感じたことや気になったことについて話し合い, 学習問題をつくり, 学習計画を立てる。	
自然災害がおきやすい国土 1時間 教科書 P. 268-269	2	1 教科書P. 268地図「①世界のおもな火山と地震が発生した場所」について, 気づきや疑問を出し合う。 2 教科書P. 268図「②地震や津波がおこるしくみ」をもとに, 日本で地震が多く発生する理由を調べる。 3 教科書P. 269の本文から, 気候による自然災害について調べる。	
困難なくらしと支え合う人々 1時間 教科書 P. 270-271	3	1 教科書P. 270写真「①東日本大震災の被害のようす」について話し合う。 2 教科書P. 270資料「②東日本大震災の被害」や本文をもとに, 東日本大震災の様子について調べる。 3 教科書P. 271写真「③ひなん所のようす」や, 「津波の被害にあった人からのメール」と本文から, 東日本大震災時のくらしについて調べる。	
産業へのえいきょう 1時間 教科書 P. 272-273	4	1 教科書P. 272写真「②津波の被害を受けた水産物加工しせつ」を見て話し合う。 2 教科書P. 272グラフ「①宮城県にあるおもな漁港の水あげ量の変化」, 「③日本国内の自動車の生産台数のうつり変わり」や本文をもとに, 東日本大震災の産業への被害について調べる。 3 これまでの学習を振り返り, 学習問	

単元名・教材名・時数	時	主な学習活動	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動
		<p>題についての自分の考えを発表し、「さらに考えたい問題」について話し合う。</p>	
<p>自然災害に備えるために 1時間 教科書 P. 274-275</p>	5	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書P. 274写真「①砂防ダム」について、気づきや疑問を出し合う。 2 減災のためにつくられた施設である、教科書P. 274～275写真「②防潮堤」、「③かさあげ工事」、「⑤津波ひなんタワー」について調べる。 3 国や都道府県・市町村の取り組みを、教科書P. 274～275写真「④災害時に配る食料などを備ちくしている倉庫」、「⑥ひなん訓練」、「⑦緊急地震速報のテレビ画面」、地図「⑧ハザードマップ」などや、本文をもとに調べる。 	
<p>自分たちの命と地域は自分たちで守る 1時間 教科書 P. 276-277</p>	6	<ol style="list-style-type: none"> 1 教科書P. 276写真「②建物から救い出された人」、グラフ「①東日本大震災発生直後のひなん行動の内わけ」を見て話し合う。 2 いざという時に、自分の命を守るためにはどうすればいいのかを考える。 3 これまでの学習を振り返り、「さらに考えたい問題」について話し合う。 4 自分たちの命を守るための備えについて話し合う。 	